

経鼻インフルエンザ生ワクチン(フルミスト)の接種を希望される方へ
フルミストについての大切な説明文書です。必ずお読みください！

フルミストとは？

・フルミストは、鼻の中へ吹き付けるインフルエンザに対する弱毒化生ワクチンです。
従来のインフルエンザの不活化ワクチンの注射と違い、鼻腔内に吹きかけるだけなので痛みがありません

・インフルエンザウイルスは主に気道粘膜に感染しますが、鼻腔に直接免疫をつけるフルミストは、従来の注射でのワクチンによって誘導される IgG 抗体だけでなく、気道分泌型の IgA 抗体も得られるため、(特に小児において)予防効果が高いと考えられています。ただし人種や地域により効果は様々であり、接種しても必ず感染を予防するものではありません

接種対象者

2 歳以上 19 歳未満の健康な方（激しく泣いてしまうお子さまは多量の鼻汁により効果が低下するため、接種できない場合があります）

接種できない方

- ・重度の喘息を有する方、喘鳴の症状を呈する方
- ・免疫不全の方、また免疫不全の方と接触する機会のある方
- ・心疾患、肺疾患、気管支喘息、糖尿病などの慢性疾患、免疫不全疾患をお持ちの方
- ・妊婦または妊娠の可能性のある方 授乳中の方
- ・アスピリン内服中の方
- ・不活化インフルエンザワクチンに対するアレルギー反応のある方
- ・重度の卵アレルギー(アナフィラキシーの既往)をおもちの方
- ・37.5℃以上の熱がある方

副反応について

接種後、30～40%の方に鼻水などの感冒症状がでることがあります また頻度はまれですが、発疹・じんましのほか、アナフィラキシーショックやギランバレー症候群のような重い反応を起こす可能性は、他のワクチンと同様に否定できません